

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 26 年 12 月 17 日

理事長 松山 良一

訪日外客数 (2014 年 11 月推計値)

◇11 月は前年同月比 39.1%増の 116 万 9 千人
◇1 月～11 月までの累計で 1,200 万人を突破!

- 2014 年 11 月の訪日外客数は、前年同月比 39.1%増の 116 万 9 千人で、これまで 11 月として過去最高であった 2013 年 (84 万人) を 32 万 9 千人上回った。また、2014 年 3 月から 9 カ月連続で月間の訪日外客数が 100 万人を超え、11 月までの累計で 1,200 万人を突破した。

円安の進行や、大型クルーズ船の寄港、10 月からの消費税免税制度の拡充、紅葉の魅力を訴求した訪日プロモーションの効果等により、訪日旅行者数が好調に拡大した。

- 市場別では、主要 18 市場のうち、英国、ロシアを除く 16 市場が 11 月としての過去最高を記録した。訪日旅行者数拡大を牽引する東アジアや、経済成長が著しい東南アジアはもちろん、北米や欧州などにおいても順調に増加している。

※米国、カナダの北米 2 カ国合計では、11 月までの累計で 98 万 3 千人となり、年間で 100 万人を超える見込み。英国、フランス、ドイツの欧州主要 3 カ国合計では、11 月までの累計で初めて 50 万人を突破した。

なお、1 月から 11 月までの累計で、中国、台湾、香港、タイ、マレーシア、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、フランス、ドイツの 11 市場が、既に年間の過去最高を上回っている。

- 1 月から 11 月の累計で 1,217 万 8 千人となり、年間では 1,300 万人を超える見込み。

* 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数のエクセルデータは、下記のリンクからダウンロードできます。

◇ 月別推計値

http://www.jnto.go.jp/jpn/news/data_info_listing/pdf/141217_monthly.xls

◇ 国籍/月別 訪日外客数 (2003 年～2014 年)

http://www.jnto.go.jp/jpn/reference/tourism_data/visitor_trends/pdf/2003_14_tourists.xls

お問い合わせ先 :

海外マーケティング部 市場統括グループ

TEL : 03-3216-1902



平成26年 訪日外客数・出国日本人数

2014 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)
Japan National Tourism Organization(JNTO)

平成26年12月17日
17/Dec/2014

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成25年 2013	平成26年 2014	伸率 Change %	平成25年 2013	平成26年 2014	伸率 Change %
1 Jan.	668,610 (456,009)	944,009 (730,519)	41.2 (60.2)	1,360,639	1,253,404	-7.9
2 Feb.	729,460 (559,949)	880,020 (688,902)	20.6 (23.0)	1,430,633	1,404,873	-1.8
3 Mar.	857,024 (624,502)	1,050,559 (802,434)	22.6 (28.5)	1,652,417	1,596,751	-3.4
4 Apr.	923,017 (719,277)	1,231,471 (1,020,474)	33.4 (41.9)	1,244,438	1,189,132	-4.4
5 May	875,408 (676,551)	1,097,211 (892,577)	25.3 (31.9)	1,265,170	1,280,765	1.2
6 Jun.	901,066 (720,877)	1,055,273 (866,883)	17.1 (20.3)	1,299,286	1,289,029	-0.8
7 Jul.	1,003,032 (819,985)	1,270,048 (1,080,552)	26.6 (31.8)	1,454,281	1,414,912	-2.7
8 Aug.	906,379 (716,059)	1,109,569 (903,919)	22.4 (26.2)	1,838,683	1,783,127	-3.0
9 Sep.	866,966 (627,679)	1,099,102 (846,241)	26.8 (34.8)	1,554,254	1,520,863	-2.1
10 Oct.	928,560 (702,911)	*1,271,700	*37.0	1,495,836	*1,417,000	*-5.3
11 Nov.	839,891 (628,688)	*1,168,500	*39.1	1,400,278	*1,353,000	*-3.4
12 Dec.	864,491 (710,030)			1,476,833		
1~11 Jan.-Nov.	9,499,413 (7,252,487)	*12,177,500	*28.2	15,995,915	*15,502,900	*-3.1
1~12 Jan.-Dec.	10,363,904 (7,962,517)			17,472,748		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 平成25年は確定値、平成26年1~9月は暫定値、*部分はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3: 訪日外客数(確定値・暫定値)は法務省資料を基にJNTOが算出し、出国日本人数(確定値・暫定値)は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: 訪日外客(確定値・暫定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆注5: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for 2013 are definitive, and Jan.-Sep. 2014 are provisional, while * stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice), and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2014年11月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Nov. 2014 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2013年 11月	2014年 11月	伸率(%)	2013年 1月～11月	2014年 1月～11月	伸率(%)
総数	Grand Total	839,891	1,168,500	39.1	9,499,413	12,177,500	28.2
韓国	South Korea	170,901	239,000	39.8	2,273,319	2,484,400	9.3
中国	China	101,940	207,500	103.6	1,217,865	2,219,300	82.2
台湾	Taiwan	177,949	236,500	32.9	2,061,417	2,617,700	27.0
香港	Hong Kong	62,679	85,200	35.9	673,707	819,600	21.7
タイ	Thailand	51,185	68,000	32.9	397,623	581,300	46.2
シンガポール	Singapore	20,003	26,700	33.5	151,129	180,100	19.2
マレーシア	Malaysia	26,153	27,700	5.9	147,997	210,200	42.0
インドネシア	Indonesia	11,011	11,400	3.5	119,836	135,000	12.7
フィリピン	Philippines	8,644	15,900	83.9	97,238	162,300	66.9
ベトナム	Vietnam	7,207	10,400	44.3	79,323	116,300	46.6
インド	India	6,526	8,300	27.2	70,169	81,900	16.7
豪州	Australia	16,089	22,200	38.0	214,239	265,100	23.7
米国	U.S.A.	65,228	73,200	12.2	731,072	818,100	11.9
カナダ	Canada	12,896	16,200	25.6	138,204	165,200	19.5
英国	United Kingdom	15,073	18,500	22.7	177,123	203,200	14.7
フランス	France	11,469	13,300	16.0	144,458	165,600	14.6
ドイツ	Germany	11,881	12,900	8.6	113,998	131,300	15.2
ロシア	Russia	5,750	6,200	7.8	56,426	60,200	6.7
その他	Others	57,307	69,400	21.1	634,270	760,700	19.9

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2013年の数値は確定値、2014年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3：訪日外客(確定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Above figures for 2014 stand for the preliminary ones estimated by JNTO.

地域別訪日旅行市場の概況

1. アジア

- **韓国**は、前年同月比 39.8%増の 239,000 人で、2 月以来 9 カ月ぶりに市場別の訪日旅行者数で首位となった。円安の進行を背景に、旅行会社などと共同で実施した、温泉、紅葉といった訪日観光魅力の広告展開などが増加に貢献した。11 月下旬の阿蘇山噴火に関しては、旅行会社への問い合わせはあったものの大きなキャンセルは発生しなかった。

12 月および今後のプロモーション

・旅行会社、航空会社との共同広告と、VJ サイトでの共同広告商品の掲載（11 月～1 月）

- **中国**は、前年同月比 103.6%増（207,500 人）と好調な伸びを示した。10 月に国慶節休暇があるため、例年 11 月は中国人の外国旅行が落ち込む時期となるが、円安の継続、北海道方面への新規就航を中心とした座席供給量の増加、APEC 開催による休暇（北京）、大型クルーズ船の寄港、10 月からの免税制度拡充などが増加に寄与した。

12 月および今後のプロモーション

・旧正月休暇の訪日促進を狙い、北京市内の地下鉄にて広告を実施（1 月中旬）

- **台湾**は、11 月も秋のチャーター便が多数運航されるなど、10 月に続き紅葉観賞を目的とした訪日旅行が人気で、前年同月比 32.9%増の 236,500 人を記録した。特に関西では、紅葉のピークやユニバーサルスタジオ・ジャパン人気が相俟って、宿泊施設の手配が困難な状況も見られた。

12 月および今後のプロモーション

・台北市内において、台湾の旅行会社を対象に、優れた訪日旅行商品の表彰式を実施（12 月 22 日）

- **香港**は、前年同月比 35.9%増の 85,200 人で、2013 年 2 月より 22 カ月連続で各月の過去最高を記録している。9 月以降更に進んだ円安効果のほか、免税制度の拡充により、東京や大阪へのショッピングを目的とした訪日需要が増加している。紅葉観賞ツアーも人気で、北海道、関東、中部、北陸、関西など、多様な団体旅行商品の販売が好調であった。

12 月および今後のプロモーション

・『Rail & Drive』をテーマに旅行会社との共同広告を実施（11 月～1 月）

- **タイ**は、紅葉ツアーを中心に訪日旅行商品の売れ行きが好調であったほか、6 月、9 月に相次いで就航した LCC の予約状況も好調で、11 月は前年同月比 32.9%増の 68,000 人を記録した。また、11 月もインセンティブ旅行が複数催行され、中部、関西方面が人気であった。

12 月および今後のプロモーション

・広告キャンペーン「JAPAN QUEST : 300 Mission for visiting Japan」を実施（～3 月）

- **シンガポール**は、前年同月比 33.5%増の 26,700 人で、11 月としての過去最高を記録した。11 月中旬から 12 月にかけては学校休暇の時期であり、旅行会社の予約状況も好調であった。更なる円安の進行や、年初から実施してきた旅行会社との共同広告、ターゲット層である 20 歳～30 歳代の女性に訴求する広告展開などのプロモーションが奏功した。

12 月および今後のプロモーション

・『女子旅』Facebook キャンペーンと広告の実施（1 月）

- **マレーシア**は、前年同月比 5.9%増の 27,700 人を記録した。旅行博での PR、訪日旅行商品の販売促進支援、共同広告などの各種プロモーションが、11 月下旬から 12 月のピークシーズン（学校休暇）の需要を喚起したものの、前年に比べ学校休暇期間が約 1 週間後ろ倒しになった影響もあり、伸率が 1 桁に留まった。11 月上旬はインセンティブ旅行が多数催行された。

12 月および今後のプロモーション

・クアラルンプールにて開催される「MATTA Fair Kuala Lumpur 2015」に出展（3 月 13 日～15 日）

- **インドネシア**は、前年同月比 3.5%増の 11,400 人であった。旅行博でのプロモーションや共同広告などが、訪日インドネシア人数の増加に寄与したものの、インドネシアの景気後退やルピア安の進行に伴い、外国旅行の手控えが発生していることや、前年同月はインセンティブ旅行が多数催行された東京モーターショー（隔年開催）が今年は開催されなかったことなどにより、伸率が 1 桁に留まった。なお 12 月 1 日より、IC 旅券を所持し事前登録したインドネシア国民を対象としたビザ免除が開始された。

12 月および今後のプロモーション

・年内および 1 月～2 月のオフシーズンの需要喚起を狙い、旅行会社との共同広告を実施（11 月～12 月）

- **フィリピン**は、10 月下旬から 11 月初旬の学校休暇と秋の紅葉シーズンが相俟って、前年同月比 83.9%増（15,900 人）の伸びを示した。秋の送客を目的とした共同広告などのプロモーションや、航空座席供給量の増加に加え、各航空会社が低価格の商品を継続して販売していることも、訪日フィリピン人増加を後押しする要因となった。

12 月および今後のプロモーション

・マニラにて開催される「Travel Tour Expo (TTE) 2015」に出展（2 月 13～15 日）

- **ベトナム**は、円安の進行に伴う訪日旅行の割安感の浸透や、秋の送客を目的とした共同広告などのプロモーションが需要を喚起し、前年同月比 44.3%増の 10,400 人と好調な伸びを記録した。加えて、航空座席供給量の増加や、手頃な価格での航空券の販売も、増加の後押しに繋がった。

12 月および今後のプロモーション

・ハノイにて、日越文化交流・訪日旅行促進イベントを開催（1 月 11 日）

- **インド**は、前年同月比 27.2%増の 8,300 人で、11 月としての過去最高を記録した。昨年は 11 月であったインドの正月であるディワリ（新年祭）が、今年は 10 月下旬であったことがマイナスに働いたものの、円安による割安感が訪日需要を喚起したほか、企業のインセンティブ旅行が活発であったことが、訪日インド人数の増加に寄与した。

12 月および今後のプロモーション

・旅行会社との共同広告を実施（11 月～1 月）

2. 豪州、北米

- **豪州**は、前年同月比 38.0%増の 22,200 人と大幅な伸びを示し、11 月としての過去最高を記録した。円安が訪日意欲の喚起に繋がったほか、継続的な訪日プロモーションなどにより、訪日豪州人が増加した。12 月以降はスキーを目的とした訪日旅行者の増加が期待される。なお、白馬村に被害をもたらした 11 月下旬の長野県北部地震に関して、訪日旅行への影響はほとんどみられない。

12 月および今後のプロモーション

・シドニーで開催される消費者向けイベント「Matsuri in Sydney」に出展（12 月）

- **米国**は、前年同月比 12.2%増の 73,200 人で、2014 年 4 月より 8 カ月連続で各月の過去最高を記録している。円安の更なる進行に加え、オンライン旅行会社との連携で実施した秋の訪日旅行 PR や、航空会社、旅行会社、クルーズ会社などとの共同広告が奏功した。

12月および今後のプロモーション

・NY で開催される「The New York Times Travel Show」に出展（1 月 23 日～25 日）

- **カナダ**は、前年同月比 25.6%増の 16,200 人で、2014 年 4 月より 8 カ月連続で各月の過去最高を記録している。更なる円安傾向が訪日旅行の追い風となったほか、旅行会社、航空会社との共同広告などによるプロモーションが送客に繋がった。

12月および今後のプロモーション

・大手旅行会社の Flight Centre が主催する旅行見本市「Flight Centre Travel Expo」に出展（1 月 17 日トロント、1 月 31 日カルガリー）

3. 欧州

- **英国**は、前年同月比 22.7%増の 18,500 人を記録した。雑誌、新聞などへの継続的な取材支援の実施による日本の露出拡大、航空会社との共同広告の実施に加え、航空運賃が手頃な価格で提供されていることが訪日旅行の需要を後押ししている。

12月および今後のプロモーション

・旅行会社との共同広告を実施（1 月）

- **フランス**は、前年同月比 16.0%増の 13,300 人で、2014 年 3 月より 9 カ月連続で各月の過去最高を記録している。10 月下旬から更に円安傾向が強まったことに加え、年初より実施している旅行博やイベントでの積極的な PR や共同広告などが、訪日旅行の需要を喚起している。訪日旅行商品の予約状況は引き続き好調である。

12月および今後のプロモーション

・リヨンで開催される「Salon du Tourisme Mahana (Lyon) 2015」に出展（2 月 27 日～3 月 1 日）

- **ドイツ**は、前年同月比 8.6%増の 12,900 人で、11 月としての過去最高を記録した。旅行会社・航空会社との共同プロモーション、旅行見本市への出展、ウェブサイトなどを活用した情報発信などの継続的な需要喚起が、11 月の増加に繋がった。

12月および今後のプロモーション

・シュツットガルトで開催される「CMT2015」に出展（1 月 17 日～25 日）

- **ロシア**は、前年同月比 7.8%増の 6,200 人で、11 月としては過去 3 番目の訪日旅行者数であった。11 月は 10 月に続き紅葉ツアーが催行されたほか、現地企業のインセンティブ旅行が催行され、送客が増加した。

12月および今後のプロモーション

・極東ロシアよりメディア招請を実施（1 月中旬予定、東京・鳥取、島根ルート）

12月の訪日旅行市場の動向と今後の注目トピックス

1. 12月の訪日旅行市場の動向

12月はクリスマス休暇（欧米市場）や、学校休暇（東南アジア市場）を含む年末休暇を利用した訪日が見られる時期である。昨年12月は、12月として過去最高の86万4千人を記録するとともに、2013年年間訪日外客数は1,036万4千人となり、統計開始以来、初めて1,000万人を突破した（2014年1月17日報道発表時点）。

今年は、円安傾向の継続、10月からの消費税免税制度の拡充といった状況のほか、12月1日から開始されたIC旅券を所持するインドネシア国民への事前登録制によるビザ免除措置も加わり、12月として過去最高を記録すると予想される。また、2014年の年間訪日外客数は1,300万人を突破することが見込まれる。

2. 今後の注目トピックス

● タイにて“Ceremony of Japan Tourism Award 2014”を開催

2014年にタイの訪日市場の躍進に貢献した訪日旅行取扱事業者や、訪日旅行者の増加に資する個人・団体・出版物などを表彰する、“Ceremony of Japan Tourism Award 2014”を、在タイ日本国大使館とともに開催する。観光プロモーションと交流の場となるよう、表彰対象者のほか、タイと関わりの深い地方自治体なども参加する。

日時：平成27年1月21日（水）

場所：在タイ日本国大使公邸

● 欧州潜在市場のオランダ、フィンランド、イスラエルにて旅行見本市出展

年間1万人以上訪日しており、尚且つ今後大幅な増加が期待できる欧州の市場を今年度の欧州潜在市場（13市場）と位置付け、訪日プロモーションを展開している。1月、2月はオランダ、フィンランド、スペイン、イスラエル、イタリアにて、それぞれ下記の通り旅行見本市への出展を予定しており、各市場における訪日旅行促進を狙う。

オランダ：「Vacation Fair」（ユトレヒト、1月14日～18日）

フィンランド：「MATKA 2015」（ヘルシンキ、1月15日～18日）

スペイン：「FITUR 2015」（マドリッド、1月28日～2月1日）

イスラエル：「IMTM 2015」（テルアビブ、2月10日～11日）

イタリア：「BIT 2015」（ミラノ、2月12日～14日）

2013年 訪日外客数(総数)

出典: 日本政府観光局(JNTO)

	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		累計	伸率
	人数	伸率	人数	伸率	人数	伸率	人数	伸率	人数	伸率	人数	伸率	人数	伸率	人数	伸率	人数	伸率	人数	伸率	人数	伸率	人数	伸率		
総数	668,610	-1.9	729,460	33.5	857,024	26.7	923,017	18.4	875,408	31.2	901,066	31.9	1,003,032	18.4	906,379	17.1	866,966	31.7	928,560	31.6	839,891	29.5	864,491	25.3	10,363,904	24.0
アジア計	515,836	-5.3	591,539	40.6	640,409	29.6	709,205	19.1	684,430	34.7	712,908	37.4	799,976	18.8	738,442	17.3	680,982	36.9	707,371	40.5	658,525	35.0	676,166	30.9	8,115,789	27.0
韓国	234,456	35.6	234,390	38.7	206,946	37.7	204,229	34.1	228,670	45.5	211,466	39.0	243,992	28.6	215,498	6.8	164,499	12.9	168,273	-5.9	170,901	-6.9	182,846	-8.6	2,456,165	20.2
中国	72,301	-47.1	80,903	-1.3	102,265	-20.9	100,160	-32.7	81,571	-27.3	98,996	-21.4	139,905	-31.5	162,288	-14.7	156,201	28.4	121,335	74.0	101,940	96.1	96,572	84.5	1,314,437	-7.8
台湾	111,345	-11.5	150,273	75.0	147,438	60.2	197,932	42.7	195,715	61.8	226,974	80.6	238,502	48.7	194,944	51.5	206,844	75.1	213,501	58.0	177,949	44.3	149,404	34.6	2,210,821	50.8
香港	31,237	-35.5	66,539	96.7	59,405	61.9	55,040	24.5	59,182	82.1	74,711	69.0	85,335	65.8	71,767	61.9	55,379	52.3	62,433	84.6	62,679	73.1	72,174	61.7	745,881	54.9
タイ	16,101	33.2	19,890	29.6	44,848	70.4	60,212	47.5	40,263	67.7	20,502	50.7	30,189	84.7	23,849	101.9	29,278	55.9	61,306	93.4	51,185	111.2	56,019	119.1	453,642	74.0
シンガポール	7,109	-20.8	10,134	31.3	13,409	15.5	14,583	13.9	16,334	24.8	21,735	64.5	11,248	34.1	8,831	50.4	11,597	44.7	16,146	57.3	20,003	35.2	38,151	39.0	189,280	33.1
マレーシア	7,609	-14.3	10,982	49.3	13,401	14.1	14,716	20.4	15,013	17.9	9,802	16.1	9,929	25.6	10,951	41.6	11,681	23.7	17,760	56.7	26,153	72.4	28,524	65.6	176,521	35.6
インドネシア	6,672	30.1	4,936	8.0	13,341	75.6	15,530	61.9	9,944	39.9	14,804	56.6	8,092	4.0	16,221	29.8	8,694	8.7	10,591	21.7	11,011	43.4	16,961	27.0	136,797	34.8
フィリピン	7,501	8.3	5,049	14.5	12,177	75.8	12,943	17.0	11,256	33.8	7,441	18.8	6,739	12.5	6,725	14.5	7,886	17.5	10,877	31.2	8,644	27.0	11,113	50.2	108,351	27.4
ベトナム	4,998	38.8	4,352	22.4	6,781	35.2	12,136	86.4	5,527	32.9	6,344	79.8	7,316	59.7	6,000	46.4	7,370	31.4	11,292	79.9	7,207	62.8	5,146	47.0	84,469	63.1
インド	6,313	12.8	4,886	1.6	5,845	4.3	6,481	6.5	8,374	23.2	6,984	24.3	6,176	9.4	5,835	19.7	6,372	0.6	6,377	-5.2	6,526	6.8	4,926	4.6	75,095	9.0
イスラエル	609	14.0	545	-14.4	2,845	207.9	1,494	35.2	1,182	48.7	820	30.2	849	10.8	821	23.5	1,922	35.7	1,791	34.9	1,003	1.3	597	-1.2	14,478	39.0
トルコ	814	31.5	740	22.9	1,070	20.9	1,140	22.3	1,111	37.2	969	7.1	866	-5.3	1,004	28.9	1,087	25.8	1,702	16.2	1,120	6.0	841	24.4	12,464	18.6
ヨーロッパ計	50,172	6.1	62,606	8.8	90,934	23.6	93,676	21.4	72,717	23.4	65,738	20.8	84,390	18.1	77,380	27.4	77,520	16.4	99,555	10.7	75,647	9.7	63,797	9.3	904,132	16.3
英国	11,558	-8.7	13,044	6.1	21,832	14.9	18,547	6.9	15,265	13.7	13,697	20.2	17,376	19.2	14,123	15.8	15,809	15.0	20,799	3.6	15,079	8.0	14,675	10.0	191,798	10.2
フランス	8,340	8.5	8,445	8.4	13,062	22.8	18,856	30.4	12,917	29.5	11,359	31.5	15,947	18.3	15,081	32.8	11,873	9.3	17,069	18.0	11,469	6.4	10,434	1.7	154,892	18.8
ドイツ	6,720	5.8	7,815	1.6	13,193	20.3	11,434	19.0	9,995	16.7	8,926	18.6	9,895	5.8	8,682	13.6	11,788	17.6	13,609	6.0	11,881	8.1	7,778	6.8	121,776	11.8
イタリア	3,142	13.8	3,134	14.5	5,705	16.8	7,083	54.0	4,853	23.3	4,628	39.0	5,958	39.4	8,725	63.3	5,550	29.5	7,479	22.9	5,571	16.0	5,406	12.8	67,228	29.8
ロシア	3,771	18.9	3,126	13.6	5,862	43.0	7,283	55.1	5,124	61.3	4,126	6.1	5,345	21.0	5,168	30.0	5,073	4.0	5,796	3.3	6,750	8.4	4,076	-3.1	60,502	20.6
スペイン	1,670	21.7	1,737	20.0	4,053	43.1	3,162	-5.6	2,896	21.2	2,888	17.7	4,941	29.1	6,989	48.5	4,628	36.8	5,326	24.1	3,295	15.9	2,876	24.2	44,461	26.3
スウェーデン	2,381	26.5	2,093	16.3	4,136	27.8	3,754	2.8	2,749	27.6	2,653	11.1	2,670	17.1	2,073	14.5	2,794	16.0	4,350	29.4	3,270	24.1	2,980	26.1	36,206	18.9
オランダ	1,862	8.4	2,002	4.6	2,990	23.5	3,505	20.5	2,764	18.2	2,662	22.0	3,712	8.7	2,353	10.8	2,929	15.0	3,677	-1.0	3,022	10.7	2,483	6.3	33,861	11.9
スイス	1,225	6.9	1,339	10.2	3,017	40.8	3,312	9.3	2,437	19.2	1,827	12.4	3,255	20.2	1,959	17.1	2,501	22.8	3,555	16.9	2,180	8.8	1,715	3.1	28,322	16.4
ベルギー	841	7.7	1,012	10.1	1,704	33.2	1,793	35.0	1,345	28.1	1,244	-4.5	1,787	10.8	1,178	14.0	1,357	19.9	1,913	3.1	1,434	10.5	950	2.7	16,558	13.3
フィンランド	1,119	12.7	1,069	-8.9	1,878	21.2	1,772	8.6	1,449	17.2	1,345	-14.1	1,280	-6.4	850	-3.5	1,094	-0.2	1,684	12.0	1,392	5.9	1,611	30.0	16,523	6.4
ポーランド	752	47.7	623	-4.7	1,290	28.0	2,477	101.9	1,961	129.9	1,408	70.0	1,187	23.8	1,164	30.6	1,397	18.9	1,514	38.5	1,114	18.5	638	20.2	15,525	45.3
デンマーク	829	2.6	1,024	16.0	1,835	23.0	1,354	0.2	1,155	8.0	1,054	12.0	1,621	3.7	850	11.8	1,331	44.0	1,895	13.3	1,208	-12.3	909	20.6	15,065	10.8
ノルウェー	832	10.2	945	30.0	2,149	59.8	1,197	14.4	949	36.7	1,144	29.1	1,566	30.5	727	6.0	1,191	42.3	1,416	14.0	988	-21.5	981	27.4	14,085	23.0
オーストリア	740	12.0	793	8.6	1,406	33.5	1,165	3.4	1,105	9.4	904	24.7	1,154	11.1	1,010	33.8	1,178	15.0	1,421	-12.9	1,302	14.0	837	10.6	13,015	11.9
ポルトガル	393	-21.2	604	59.4	849	42.0	864	12.1	801	25.4	1,155	53.2	1,222	54.1	1,493	57.7	984	40.4	1,102	52.8	919	57.4	1,218	19.2	11,604	38.0
アイルランド	818	-4.6	755	14.0	1,040	12.1	965	0.5	905	8.6	866	3.5	1,132	27.9	927	42.2	942	-3.6	1,162	2.6	868	5.0	888	8.7	11,258	8.7
アフリカ計	1,739	-2.9	1,519	-0.5	2,003	0.6	1,927	11.1	3,984	129.4	2,296	12.5	2,049	9.4	2,046	4.4	2,644	7.1	2,536	-33.4	2,265	8.1	1,689	-0.8	26,697	8.0
北アメリカ計	63,146	4.2	57,418	7.1	93,467	14.4	86,277	7.8	90,442	14.6	95,325	11.5	91,783	15.7	71,814	9.7	75,580	14.8	90,939	10.9	80,786	12.6	85,004	18.6	981,981	12.0
米国	51,261	6.2	45,488	4.2	75,506	14.4	69,565	8.3	74,045	13.6	81,290	9.8	75,350	14.6	58,347	9.7	61,261	14.1	73,731	10.8	65,228	12.0	68,208	17.8	799,280	11.5
カナダ	10,045	-7.5	10,599	20.5	15,132	11.3	13,966	3.3	14,058	18.4	11,528	21.1	13,219	18.5	11,424	9.5	11,326	14.9	14,011	11.9	12,896	12.6	14,562	23.7	152,768	12.9
メキシコ	1,234	26.8	909	2.1	2,276	41.5	2,144	18.1	1,854	28.3	2,050	36.3	2,734	41.4	1,511	12.2	2,276	32.0	2,477	15.4	2,031	34.2	1,842	11.9	23,338	26.1
南アメリカ計	2,830	12.7	2,444	21.8	4,533	22.6	5,322	19.0	4,694	37.4	3,613	4.7	4,478	12.2	3,258	20.2	4,616	30.8	6,341	20.7	3,919	3.8	3,882	-88.6	49,930	-2.1
ブラジル	1,418	-2.1	1,275	-23.6	2,497	29.8	3,022	14.9	2,324	39.0	1,963	0.8	2,738	12.0	1,678	18.3	2,327	25.8	3,310	16.3	2,060	5.0	2,493	-77.4	27,105	-15.6
オセアニア計	34,856	40.1	23,885	19.1	25,648	18.7	26,569	28.6	19,087	21.3	21,152	12.7	20,317	17.6	13,409	-1.4	25,589	13.8	21,772	2.6	18,694					